伊勢湾台風60年事業「伊勢湾台風を語り継ぐ」



伊勢湾台風来襲から60年の節目にあたり、「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取り組みとして、名古屋市地域女性団体連絡協議会会長 加藤玲子氏に、伊勢湾台風の被災体験をお聴きしました。

■月日:令和元年9月24日(火)

■場所:名古屋都市センター11階まちづくり広場

■主催:庄内川河川事務所

■協力:公益財団法人 名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター



~加藤氏の体験から、伝えたいこと~

「私の体験からいえることは、とにかく<mark>情報が大事</mark>だということ。事前の情報さえあれば、心の準備も物の準備もできます。

また、地域の避難場所の周知をきちんとすることも大切だと思います。体調のこととか、個々の状況は皆さん違いますが、情報を流してもらえれば、あとはそれぞれが対応すればいい。おじいちゃんやおばあちゃんにも、誰にでもよくわかることばで情報を流してほしい。」



伊勢湾台風の状況を語る加藤氏



生まれ育った五条川(清須市)の思い出を語る加藤氏



名古屋市の模型をバックに記念撮影